

令和5年度 第2回船橋市スポーツ推進審議会議事録

- 1 日程 令和5年8月29日（火曜日）午後1時00分から午後2時00分まで
- 2 会場 市役所9階 第1会議室
- 3 出席者
 - (1) 委員（敬称略）
山崎 幸男（会長）、渡邊 千代美（副会長）、高橋 和宏、野口 俊光、室田 智、
鶴見 修治、中島 ミヤ子、文川 和雄、松本 英一
 - (2) 事務局（生涯スポーツ課）
石山課長、滝口課長補佐、和田スポーツ振興係長、原田主任主事、湯浅主任主事
- 4 欠席者
 - (1) 委員（敬称略）
谷藤 千香
- 5 議題等及び公開・非公開の別並びに非公開の場合にあっては、その理由
 - (1) 令和5年度スポーツ関係団体補助金について 公開
 - (2) 第二次船橋市生涯スポーツ推進計画 令和4年度進捗状況について 公開
 - (3) 船橋市スポーツ健康都市宣言40周年記念事業について 公開
- 6 傍聴者数
1人
- 7 議事録
以下のとおり

司会	始めに、会長よりご挨拶をお願いいたします。
会長	ご多忙の中お集まりいただきありがとうございます。 今、バスケットボールの世界カップが行われております。大変盛り上がっておりますし、日本もぜひ、頑張っていたきたいものです。 本日は第2回船橋市スポーツ推進審議会となります。皆様の忌憚のないご意見を頂戴いたしまして、素晴らしい会議にしていければと思っております。 よろしくご協力お願い申し上げます。
司会	ありがとうございました。 第2回船橋市スポーツ推進審議会の審議に先立ちまして、本日出席の委員は9名でございますので、船橋市スポーツ推進審議会条例第5条第2項の審議会は委員の半数以上の出席をもって開催することを満たしていることを申し添えます。 また、本日の会議は公開となっており、1名の傍聴者がございます。 それでは、議事に入りますが、船橋市スポーツ推進審議会条例第5条の規定により会長

議長	<p>が議長となり議事を進めていただくこととなっております。本会の議長を山崎会長にお願いいたします。</p> <p>傍聴人を入れてください。傍聴人は、会議の進行にご協力をお願いします。</p> <p>本日は、令和5年度第2回船橋市スポーツ推進審議会でございます。皆様のご協力をお願いいたします。それでは、議事に従いまして、進行いたします。</p> <p>議題1「令和5年度スポーツ関係団体補助金について」です。</p> <p>まずは、事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>議題1「令和5年度スポーツ関係団体補助金について」ご説明いたします。</p> <p>資料は会議資料1ページの一覧表、別冊1に各団体からの補助金申請書、別冊2が補助金交付要綱となっております。</p> <p>本日もご審議いただく補助金は「船橋市地域スポーツ推進事業補助金」で、補助対象団体は、「各地区の町会・自治会連絡協議会」及び「船橋市スポーツと健康を推進する会」です。</p> <p>この補助金は、スポーツに関する事業をとおして、地域の交流を深めたり、コミュニティーづくりに役立てたりすることを目的とする事業に交付しております。</p> <p>会議資料の1ページをご覧ください。申請団体は14団体、申請件数は15件となっております。</p> <p>表の左から5列目に「補助対象経費」がございます。</p> <p>補助対象経費は予算の支出の総額から「食糧費」や「会議費」などの補助対象外経費を除外した金額です。</p> <p>補助金の額は補助対象経費に3分の2を乗じた額の100円未満を切り捨てとし、上限額は30万円、15番のスポーツの祭典は35万円を上限額としており、いずれの団体も申請額は規定以内となっております。</p> <p>補足の情報ではございますが、4月の第1回審議会と同補助金について2件ご審議いただいております。</p> <p>これで、令和5年度はあわせて16団体、17件の申請となりました。</p> <p>コロナ禍前の令和元年度で18団体、19件の申請がありましたので、コロナ禍前の水準まで戻りつつありますことを申し添えます。</p> <p>以上、15件の補助金について、交付決定としてよろしいか、ご審議をお願いいたします。</p>
議長	<p>ただいま、説明があった件ですが、何か質問等ございましたらお願いします。</p>
渡邊委員	<p>市内地区連絡協議会（以下、「地区連」という。）24地区のうち、今年度申請があった地区連以外はこのような活動は一切やっていないのでしょうか。</p>
事務局	<p>本日資料に掲載されておりますのは13団体。第1回審議会に他に2団体から申請をいただいております。今年度15団体から申請をいただいております。</p> <p>その他の地区連からはご申請いただけていない状態ですが、毎年4月の時点で24地区</p>

	全てにご案内を差し上げています。
議長	他に質問がなければ、議題1を承認することとしてよろしいでしょうか。
全委員	異議なし。
議長	ありがとうございます。議題2 第二次船橋生涯スポーツ推進計画令和4年度、進捗状況についてです。事務局より説明をお願いします。
事務局	<p>議題2「第二次船橋市生涯スポーツ推進計画 令和4年度進捗状況について」です。資料は、本冊2ページと別冊3となります。</p> <p>会議資料2ページをご覧ください。</p> <p>令和4年3月に、令和4年度から令和8年度までを計画期間とした「第二次船橋市生涯スポーツ推進計画」をスポーツ推進審議会にもご意見をいただきながら策定いたしました。</p> <p>計画は、スポーツ基本法に基づき、国の「スポーツ基本計画」及び県の「千葉県体育・スポーツ推進計画」を参酌するとともに、船橋市の他計画との連携・整合を図りながら、船橋市の状況を踏まえ、市民のスポーツ活動を推進するためと位置付けているものでございます。</p> <p>第二次計画では、新型コロナウイルス感染症などの不測の事態の発生により、取り組むべき事業の優先順位の変更や、新たな事業の追加などが生じることなどに、柔軟に対応していくため、計画内には各施策に対応する事業の位置づけは行わず、「各施策対応事業管理表」を作成し管理することといたしました。</p> <p>そのため、計画全体の進捗状況を毎年点検することを目的として、基本施策1～3のそれぞれに毎年測定が可能な指標とその方向性を設定し、その結果をスポーツ推進審議会に報告することとしております。</p> <p>また、「各施策対応事業管理表」についても、スポーツ推進審議会に報告し、意見聴取の結果を事業所管課にフィードバックするとともに、指摘・提案事項等に基づいて管理表を更新することとしております。</p> <p>まずは、「毎年測定指標」についてご報告いたします。</p> <p>会議資料「2. 指標の報告」をご覧ください。</p> <p>上から順に、基本施策1～3の指標とその方向性及び令和4年度の実績についてご報告いたします。</p> <p>令和3年度については計画期間外ですが、参考として掲載しているものです。</p> <p>まず、基本施策1の機会づくりです。</p> <p>指標名は「市主催事業の参加者数」、方向性は向上させる(△)と位置付けております。</p> <p>令和3年度の参考数値が、25,684人、</p> <p>令和4年度の数値が、120,034人となっております。</p> <p>こちらの数値は、スポーツ教室・市民体育大会・市民マラソン大会、ボッチャ交流大会などの参加者の合計です。</p> <p>令和4年度数値の増加の理由といたしましては、新型コロナウイルス感染症による制限の緩和と「スポーツ教室」がございまして、</p>

スポーツ教室は市の直営により実施しておりましたが、令和4年度からは運動公園等の指定管理者へ移行したことにより増加したものでございます

次に 基本施策2 環境づくりです。

指標名は、「市体育施設の利用者数」、方向性は向上させる(↑)と位置付けております。令和3年度の参考数値が、1,638,962人、令和4年度の数値が、2,208,313人となっております。

こちらの数値は、運動公園などの体育施設の利用者数と学校体育施設の開放で小中学校の体育館やグラウンドを利用した人数となっております。

令和4年度数値の増加の理由といたしましては、新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館や利用制限が解消されたものでございます。

最後に、基本施策3 人・組織づくりです。

指標名の一つ目が「スポーツ関係団体の団体数・会員数」、二つ目が「地域住民との連携・協働により行った事業の実施回数」でいずれも方向性は向上させる(↑)です。

「スポーツ関係団体の団体数・会員数」は令和3年度参考数値の団体数が65団体、会員数36,340人、令和4年度は団体数65団体、会員数36,405人です。

団体の内訳は、市スポーツ協会、市スポーツ推進委員協議会、市スポーツと健康を推進する会、総合型地域スポーツクラブ等のスポーツ関係団体です。

新型コロナウイルス感染症の影響により会員が減少傾向であるという団体もあると聞いておりますが、全体の会員数といたしましては微増となっておりますのでございます。

二つ目の指標「地域住民との連携・協働により行った事業の実施回数」ですが、令和3年度参考数値が113回、令和4年度数値が280回となっております。

こちらの数値は、スポーツ推進委員が行う事業や、教育委員会が後援・共催するスポーツ関係事業の実施回数となっております。

こちらの令和4年度数値の増加理由につきましても、新型コロナウイルス感染症による制限が緩和されたことによるものでございます。

続きまして、3. 各施策対応事業管理表の報告です。

資料は別冊3をご覧ください。

管理表は左から順に、計画に位置付けている「施策」、「取組名」があり、その右側の青色の部分が、それぞれの取組みに位置付ける事業に関して掲載されています。

事業の右側、うすピンク色の部分、「毎年点検事業」があり、こちらに●がつく事業は、毎年点検を行います。

次に「毎年測定指標」があり、①から④の数字が入力されております。①から④の数字の判例は、表左上に■毎年測定指標とあるものです。

こちらは先程、ご報告いたしました「毎年測定指標」のこととなります。

表にもどりまして、緑色の部分が、令和3年度参考数値と令和4年度数値があり、実績に関する所感、その右側に来年度の方向性が記載されております。

簡単ではございますが、表の作りは以上のおりとなっております。

毎年点検事業は全87事業のうち、34事業ございます。

そのうち、点検指標のあるものが29事業ございます。点検指標について、令和4年度の実績が「向上した」が19事業、「変化なし」が6事業、「低下した」が4事業となっております。

また、点検指標について、来年度の目標区分について、「向上させる」が14事業、「現

	<p>状維持」が15事業となっております。</p> <p>毎年点検34事業の来年度方向性の事業区分は、「継続」が31事業、「変更」が3事業となっております。</p> <p>ご説明が長くなりましたが、以上、毎年測定指標と各施策対応事業管理表についてご意見いただきますようお願いいたします。</p>
議長	<p>表の字が細かいですが、皆様見ていただいてご意見がありましたらお願いしたいと思えます。</p> <p>表の緑の部分と、グレーの部分と、斜線になっている部分は、どんな意味があるんですか。</p>
事務局	<p>毎年点検事業ではないところはグレーに塗りつぶしています。斜線が入っている部分は点検指標がないものです。</p>
議長	<p>わかりました。他にありますか。</p>
渡邊委員	<p>新規事業がいくつか入っていると思うのですが、この辺の展開をどうしていくかということが大切な部分かと思えますけれども、いくつかその新規事業について、特別というようなところは何かありますでしょうか。</p> <p>例えばですね、プロスポーツチームによるスポーツ教室とかそういう新しい授業がこれから入ってきますよね。今までになかったものの取り組みって大変だと思うのですが、お考えはありますか。</p>
事務局	<p>千葉ジェッツのバスケットボールクリニックですとかクボタスピアーズのタグラグビー教室はこれまでもやってきましたけれども、管理表には個別具体策はのってなかったです。ですから、今回、新規になっています。既存をさらに展開できるようなことをしていきたいというふうに思っております。</p>
渡邊委員	<p>分かりました。優勝したりして、皆さんがご存知になってきているかと思えますので、是非そういうのを学校あるいは地域で展開していただければありがたいなと思えます。</p>
議長	<p>今まで市が主催していたスポーツ講習会ですか。それを今指定管理団体が変わって、すごい人数が増えたという報告受けて大変嬉しいことなんですが、具体的にどういう風に変ったのかわかりますか。</p>
事務局	<p>今回、指定管理者の自主事業である、スポーツ教室や体験などが種類の130教室程度増えております。種目としては卓球、フラダンス、千葉ジェッツさんにご協力いただいたバスケットボールアカデミーといった教室も開催しているところでございます。</p>
議長	<p>どんどん人数が増えていただければより効果的だと思いますので、積極的にやっただけだと思っております。</p> <p>他に質問がなければ、議題2を承認することとしてよろしいでしょうか。</p>

全委員	異議なし。
議長	ありがとうございます。続きまして、報告事項、船橋市スポーツ健康都市宣言40周年記念事業について、事務局より説明をお願いいたします。
事務局	<p>報告の「船橋市スポーツ健康都市宣言40周年記念事業について」ご説明いたします。資料は、会議資料の3ページと別冊4となっております。</p> <p>4月の第1回審議会でもご報告しておりますとおり、市は昭和58年10月10日に「スポーツ健康都市宣言」を行い、今年で40周年を迎えることから、「船橋市スポーツ健康都市宣言40周年記念事業実行委員会」を設立し、様々な記念事業を企画・実施しております。</p> <p>会議資料3ページをご覧ください。</p> <p>記念事業の第1弾として、令和5年7月9日（日）、市立船橋高等学校においてスポーツ講演会を開催いたしました。</p> <p>講師に、アメリカ体操協会ナショナルチームスペシャルアドバイザー 富田 洋一 氏、スペシャルゲストに市立船橋高等学校出身で、東京2020オリンピックの男子体操で金メダルに輝いた橋本大輝選手をお呼びし、富田氏とトークセッションを行いました。</p> <p>また、富田氏が率いるアメリカ男子ジュニアナショナルチームと市立船橋高等学校体操部の合同練習の一般公開を行いました。</p> <p>当日は事前申込制と市、参加申込は241人、当日参加者は163人、参加率は67.6%となりました。</p> <p>③に当日参加者のアンケートを一部掲載しておりますが、「とてもよかった」といった内容のご意見を多くいただき、第1弾事業としての手ごたえが感じられるものとなりました。</p> <p>別冊4の1ページ、2ページが当日の写真となっております。</p> <p>続きまして、2. 記念事業第2弾スポーツフェスタについてです</p> <p>令和5年10月9日（月・祝）スポーツの日に、運動公園一円を会場としたイベントを開催いたします。</p> <p>別冊4の3ページに会場図、4ページから各団体が実施予定の体験会等の一覧となっております。</p> <p>子どもから大人まで、また、障害のあるなしなどに関わらずたくさんの方に体験いただけるよう、20種目以上のさまざまなスポーツ体験コーナーを計画しております。</p> <p>資料にはございませんが、飲食に関する模擬店やキッチンカーの出店も予定しておりますので、参加者が1日楽しんでいただけるのではないかと考えております。</p> <p>PRにつきましては、ポスターを作成し、町会・自治会の掲示板への掲示、市内小学校の全小学生へパンフレットを配布します。</p> <p>スポーツフェスタについては以上です。</p> <p>最後に、会議資料4ページをご覧ください。</p> <p>4月にご報告した時点では、7月9日のスポーツ講演会と10月9日のスポーツフェスタの2つの事業を計画しておりましたが、この度、市立船橋高等学校からの提案をうけ、第3弾の事業が計画されました。</p>

	<p>開催日は令和6年1月20日の土曜日、場所は運動公園と市立船橋高等学校で開催されます。</p> <p>船橋市内の小中学生を対象とし、市立船橋高等学校の生徒が主体となって文化・スポーツに触れる機会を子供たちに提供します。</p> <p>現時点の開催要項案は別冊4の8ページと9ページに掲載しております。</p> <p>運動公園で野球・サッカー・陸上競技、市立船橋高等学校で体操・バスケット・バレー・剣道・柔道などが計画されておるところでございます。</p> <p>説明は以上です。</p>
議長	<p>40周年記念事業でございますけれども全部で3弾開催予定でございます。第1弾につきましては委員の皆様にも多くご参加いただきまして、ものすごくいい講演会だったと思っております。</p> <p>10月のスポーツフェスタにおきましては、今事務局のご案内の通り多くの団体が参加予定でございます。スポーツ協会やスポーツ推進委員協議会など様々な団体と協力して、できるだけ市民の皆様楽しんで喜んでいただけるようなフェスタにしたいと思っております。キッチンカーやポニーの乗馬体験ができるかも存じませんが、子供達からお年寄りまで皆楽しんで頂けるような、そして市民の皆さんが元気を取り戻していただけるようなフェスタにしたいと考えております。</p> <p>また、今ご案内ありましており第3弾で市立船橋高校が新たに参加いただきまして、できるだけ40周年記念事業を市民と共に盛り上げてやっていきたいと考えております。何か報告事項でご質問等ございますか。</p>
野口委員	<p>スポーツに関して、船橋の中で皆さん色々取り組んでいると思うのですが、何か全体的に盛り上がり欠けるというふうに考えております。</p> <p>私の高校も甲子園に応援するというので寄付活動をしていますし、この前も八戸の高校で甲子園で1試合するのに2,000万円ぐらいかかるというような話がありクラウドファンディングで補っているという話がありました。</p> <p>何か、船橋として、例えば、プロスポーツもそうなんですけどそこそこ盛り上がっているんだけど、全体的にこれだというのがちょっと私には感じられない。</p> <p>そこら辺の取り組みはどうなのでしょう。</p>
事務局	<p>ご指摘をうけてもうちょっと考えていきたいなというところがございますので、具体的な話を教えていただけますと幸いです。何かご助言でもいただければと思いますが、いかがでしょうか。</p>
野口委員	<p>特に助言はないのですが、例えば今回40周年講演会なんですけど240名程度ですよ。ちょっと私はそれを見ると盛り上がりもつなかつたかなと。それで参加者が160名程度ですので、7割の人が参加された。それは全体的な広報をして盛り上げてこの程度の結果なのかと。私はちょっと寂しかったというのが実感です。</p>
議長	<p>私の考え方ですが、体操っていう競技に限られたっていう形もあるかと思えます。まあ、今度のスポーツフェスタみたく全体で一つの大きな行事としてやればですね。やっぱり</p>

	<p>盛り上がりの実感が沸くかと思います。</p> <p>私共の単独の競技もございますが、やっぱり単独だけでは全体として認知はかなり乏しいので、今回のようなそのフェスタでいろんな競技の方が集まっていたら、市民全体でできるような催しが何回かあれば良いかなと。いつもスポーツの祭典とかございまして、そんなのも含めて市民全体が集まれるような催しが多く開催できれば委員がおっしゃったような盛り上がりもあるかなと感じています。</p> <p>確かに先日の体操講演会は体操競技ってものにちょっと限られた面もあるかと思いますが、人数的なものよりもその中身が良かったなと感じております。</p> <p>だから、良かったものをもっとみんなで分かち合えるような機会を持てれば良いかと思えます。</p> <p>例えば、鶴見委員この間の講演会なんかものすごく良かったと思うのですが、先生のご意見がいかがでしょうか。</p>
鶴見委員	<p>市内では体操競技から優秀な選手が出ています。大変立派な記録を残しているんですけど、これもただ体操の成績が良かったということじゃないんです。</p> <p>市立船橋高校は公立ですね、大体スポーツの強いところは私立が多いんです。</p> <p>そういう点でやっぱり市民や関係者の皆さんが非常にしっかり見ていただいているからだと思うんです。体操は地味で、野球、サッカーだとかその人口の数から言ってもそれほど多くありませんし、その点ではやっぱり広報をうまく利用して大きく取り上げていただくような形を取っていくと。競技の勝ち負けだけじゃなくて、そういうことが必要じゃないかなと感じました。</p>
議長	<p>今思い出しました。この間の講演会の時、講師の富田先生の関係で、他県の方もお越しになっていて、やっぱり船橋はすごくいいという感想をいただきました。船橋はある程度市のご協力もいただいて、できていると思っております。</p> <p>市長もその辺をお聞きになって喜んでいただけましたし、私共も参加するものとして、頑張っていきたいと考えておりますけど、よろしいですか。</p>
野口委員	<p>わかりました。</p>
議長	<p>他にございますか。</p>
渡邊委員	<p>スポーツフェスタ全体の予算額は出てないのでしょうか。それぞれの団体が10月9日に関わる予算的なものを提出しているんですね。全体の予算から見るとそういう予算立てがあって、それで振り分けていくなら分かるんですけども、話を聞いていると、例えばスポーツ推進委員協議会ではボッチャ交流大会もブロック大会は全体の予算を組んでそのお金を使いながらやるのが普通だと思うんですけど、スポーツフェスタを各団体がやっていくという部分のところについて、協力体制は抜きにしてお金のことは一切考えていなかったのでしょうか。</p>
事務局	<p>実行委員会全体の予算に関してなんですけれども、市の交付金と協賛金で歳入は賅っております。支出は全体にかかる委託、警備、使用料、保険などに関する経費になります。</p>

	<p>団体が実施する事業に関しては、実行委員会からはお金は支出しておりませんので各団体の持ち出しで行っているという状況でございます。</p>
渡邊委員	<p>それは分かってはいたんですけども、まあ本来は各団体の支出金っていうのはあるべきなのかなと思うのと、最初から予算だてして計画していればいいですけど、後々で話がありますよね。それと各団体に対してその他にもお金を出してほしいというような話も聞いていますので、ちょっとその辺が腑に落ちないなっていう風に思っていたのでお聞きしてみたいなと思ったんです。</p>
事務局	<p>まず運動公園でどういったものができるのか、実行委員会としても分からなかったものですから、場所を提示してスポーツ関係団体の方々に、実行委員会からお金は支出できませんけれども、何か協力できませんかというニュアンスでこの催し物を企画してございます。</p> <p>初めから実行委員会から各団体へお渡しするお金はご用意できなかったというのが現状でございます。ただ、スポーツ協会は、スポーツ協会本体の方から個別の加盟団体に事業費が支出されていることは聞いてございます。</p>
渡邊委員	<p>予算がない中で何とかお願いしますだったらわかるんですけど、地域の方に伝わってきたのが、例えばスポーツ推進委員だったらそのボッチャ交流大会するから、それに対してはスポーツ推進委員の予算の中でやってくださいというふうになんですね。</p> <p>だからそれっておかしいんじゃないっていう話があったんですけども、事情はよくわかってはいるんですけども、そういう疑問を持たれるようなことが今回あったんですね。それからお金が足りているのか分からないんだけど、例えばスポーツ推進委員協議会にいくら出してほしいという話 came というのも聞いていますので、そうすると全然お金が足りなかったのかなって思ったりもしました。</p>
議長	<p>今回のやつはご連絡の仕方が徹底できていなかったかと思うんです。私共スポーツ協会が聞いているところは、今事務局から説明ありましたように予算がないんで皆さんに支給はできませんがこういうまとまった行事をやりたいので、ご協力いただけないかっていう形で、「じゃ分かりました。協力させていただきます。」と。まあ私共内部でできるだけ援助できるもの、また協賛金も集めてできるだけ来ていただいた方に喜んでいただけるのを前提に考えて、予算はそちらの方に使っていただいて、私共は自分のとこで処理しようかなっていうふう考えた次第なんですね。先生のおっしゃった感じで最初から共通認識できていれば、もうちょっとご理解いただけたと思うんです。私共勝手に最初からお金はないんだなって形で、それでもみんなやっていこうって形で進めさせていただいた次第です。</p>
事務局	<p>今、ご指摘ありましたように、こちらの方としても事前のアナウンスとか伝えなかった分もあったかもしれませんが、皆さんにご協力いただきながら、市の交付金に加え、皆様方に協賛金もお願いする形の中で、40周年のスポーツフェスタをなんとか成功させようと思っております。ご迷惑をかける部分も多々あるかと思いますが、ご協力いただきながら皆様と共に成功させたいと考えております。</p>

渡邊委員	<p>私も当事者です。充分分かっています。</p> <p>まあ、今ちょっと足りなかったかって思う部分もあるんですけど、やっぱり徹底していかにくちやいけない部分っていうのは各団体にもそれを伝えていかなきゃいけないと思うんですね。もうここまで進んじゃって今更というところもあるのかもしれないけれども、きちんと私たちの方に伝わってくるようにしていただければという風には思います。</p> <p>それと先ほどちょっとPRが足りないというところ、確かにあるかと思えます。一般の人たちってほとんどスポーツフェスタを知らないんですね。地域の中では。だから本当にPRって大切と思うんですけど、やっている団体だけとか関わっている人たちだけがよかったって言うんじゃないくて、市民も一緒にここに巻き込んでいかないといけないと思っています。</p> <p>それからいつも市議会の中でも出ますけど船橋は市立船橋高校だけではないです。私も市立船橋高校も相当応援していますけれども、そこだけじゃない。</p> <p>その人たちには出る機会を与えてくれないというようなご意見も沢山あるわけですので、まあPRの点では市立船橋高校スポーツフェスティバルについてはですね。いろんな学校にもお伝えしていけたらいいのかなと思っています。</p>
議長	<p>よろしいですか。先ほど事務局からご案内がありましたように、これから広報活動開始になる感じだと思うんですね。今まで計画を立てまして、広報でも何ヶ月か前から40周年記念事業に向けてという案内も出ていますし、これから本格的にあと2ヶ月でできるだけ学校と集中してできるだけ皆さんにお集まりいただき喜んでいただけるものができればと思っております。そういった感じでよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。10月9日のイベントにつきましては、9月1日記者発表もさせていただきます。しっかり広報してまいりたいと考えております。</p>
議長	<p>以上を持ちまして、本日の案件は全て終了しました。</p> <p>他に、全体としてでも結構ですが、何かありますか。</p>
文川委員	<p>事務局の方にお尋ねしたいんですが、今、コロナの影響で敬老会が各地区で自主開催、そしてまた市の援助が5歳刻みで上がっていて、今年度は80歳以上の出席者しか補助が出ないんです。今までは、過去において65歳以上70歳以上ときたんですけども、市の方としましては、令和5年度敬老会に関しては、80歳以上の方には補助が出ます。80歳未満の高齢者の出席は町会でどうぞご自由になっている形になっています。</p> <p>なかなか80歳以上だけの人を集めて物事を進めるっていうのは各自治会長会でもかなり厳しいと思います。今私共の地区では、敬老会の代わりにレクリエーション的な運動会、運動場を借りてやるんじゃないくて、体育館の中でできる運動会的なものをやろうじゃないかと話しています。</p> <p>そうした場合、これは生涯スポーツ課の管轄になるんですか、それとも高齢者福祉課の管轄になるんですか。</p>

事務局	一概にどちらかとは言えませんので、まずはご相談いただければと思います。お手伝いできることはさせていただきます。
議長	発端は敬老会ということで、まずは高齢者福祉課のご担当者に相談されるのがよろしいかと思いますが、いかがですか。
文川委員	わかりました。
議長	では、他にないようでしたら、本日の議事録署名です。事務局で指名する委員2名の選出をお願いします。
事務局	室田委員と野口委員にお願いしたいと思います。
議長	それでは、室田委員と野口委員は議事録の署名にご協力をお願いします。円滑な議事進行にご協力ありがとうございました。
司会	以上をもちまして、令和5年度第2回スポーツ推進審議会を終了いたします。ありがとうございました。